

みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。

また、投稿は随時募集しています。
詳細は市ホームページを確認してください。

▶問い合わせ
☎秘書課 ☎0287(62)7109



10月23日(土)

菅間記念病院 健康増進公開講座

「思春期神経発達症」と「起立性調節障害」に関する公開講座を開催します。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| ▶とき 10月23日(土) 午後2時～4時 | ▶対象 どなたでも |
| ▶ところ 黒磯文化会館小ホール | ▶定員 150人 |
| ▶内容/講師 | ▶参加費 無料 |
| ①思春期神経発達症の理解と支援
自治医科大学 小児科講師 宮内 彰彦 氏 | ▶申込方法 電話で申し込み |
| ②起立性調節障害～10代の朝寝坊は要注意～
菅間記念病院 小児科科長 八木 正樹 氏 | ▶申込期限 10月22日(金) |
| | ▶申し込み・問い合わせ
菅間記念病院 ☎0287(62)0733 |

10月13日(水)～

コロナ禍での正社員就職を支援します！

Web研修や職場実習などを通じて未経験分野への正社員就職を支援する「離職者等再就職支援プログラム事業」の参加者を募集します。

- | | |
|--|---|
| ▶とき | ○職場実習 1社当たり10日以内の職場実習 |
| ○Web研修 10月13日(水)～19日(火) ※土・日曜を除く。 | ▶対象 県内で就職を希望する人 |
| ○マッチング会 10月26日(火)・27日(水) | ▶定員 45人 ▶参加費 無料 |
| ○職場実習 11月1日(月)～ | ▶申込方法 電話、メールのいずれかで申し込み |
| ▶内容 | ▶申込期限 10月6日(水) |
| ○Web研修 雇用情勢、ビジネススキルやキャリアデザインなどの研修をオンラインで実施 | ▶申し込み・問い合わせ
(株)パソナ パソナ・宇都宮 ☎028(666)0365 |
| ○マッチング会 職場実習先の決定のため、企業と参加者のマッチング会の実施 | ☎tochigishuro@pasona.co.jp |

なすしおぼら 珍百景

あなたの"珍"が
まちの魅力に



《応募方法》

方法①
きらきらホット
なすしおぼらに投稿
珍百景投稿用フォームに必要事項
を入力。

方法② ☎秘書課に電話
☎0287(62)7109

紅葉したら 願いが叶う？

投稿者 3o3oさん
(30代女性 共壘社)
撮影場所 本町(撮影日 2021.9)

何やら黒磯の街中に、不思議な紅葉スポットがあるそう…！ それは「Wishing tree♡」！ 黒磯駅前にあるART369 spaceの壁に描かれたこの木。みんなの願い事を葉っぱに書いて、枝に貼って…紅葉する日が楽しみ！ 気まぐれに開くアートスペースのタイミングに巡り合えたら、ラッキーです♪



ちっちゃな自然

み~つけた



バックナンバーはこちら▲

自然を愛そう那須塩原

秋の七草 ～オミナエシ～



オミナエシ 撮影日：2013.8.25 撮影場所：越堀(杉渡土)

秋になりました。今回紹介するのは、オミナエシです。市内あちこちの水田のあぜでよく見られる秋の七草の1つです。ひときわ背の高い黄色で目立つ花なのですぐに見つかると思います。本種はスイカズラ科オミナエシ属の植物で、本市では8月下旬から開花し10月ぐらまで咲いています。日当たりの良い場所に生える高さ0.6～1メートルの多年草です。黄色の花は直径4ミリメートルで、花冠は5裂しています。葉は対生し羽状に裂けています。

オミナエシは、漢字ではなぜか「女郎花」と書きます。秋の七草は越堀の杉渡土などでほとんど見つけられるのですが、フジバカマは見つかりません。秋の六草を見つけないに行きましょう。 おさむ



衣装



獅子頭

私のまちの 近世遺産

▶問い合わせ
☎生涯学習課 ☎0287(37)5419

民俗芸能の継承 ～穴沢の獅子舞衣装・用具一式～

かつて穴沢地区に存在した穴沢の獅子舞。後継者不足により、獅子舞は市指定無形民俗文化財から指定解除になりましたが、伝統をつないだ用具は今も現存しています。今回は、無形から有形へ指定の種類を変えて継承された文化財を紹介いたします。



太鼓とバチ

穴沢の獅子舞は、関白流の流れをくむと言われ、江戸時代末期に百村本田の獅子舞より派生したと伝えられています。現在は実施されていませんが、獅子頭をはじめ、笛などの獅子方用具のほか、獅子舞奉納に関わるすべての用具は今もそろっており、穴沢の獅子舞の形態を知ることが出来る民俗資料として、市指定の有形民俗文化財となっています。用具を形として残すことにより、次世代へ歴史が継承されていくのです。

10月9日から、獅子舞などの民俗芸能に関する特別展を那須野が原博物館で開催予定です。ぜひ来館し、地元の民俗芸能に触れてみてください。